"誰一人取り残さないまち"へ

A city that leaves no one behind

高齢者にやさしいまちづくり

Creating an Elderly Friendly City

豊島区は 75 歳以上の一人暮らし高齢者の割合が日本一高い自治体です。一人暮らしの高齢者でも安全・安心に暮らせるよう、「社会的孤立ゼロ」「100 歳健康」「一人暮らしでも安心」の 3 本柱で対策を推進していきます。

Toshima City has the highest percentage of people aged over 75 living alone in Japan. The city promotes measures based around three pillars: zero social isolation, 100 years of health, and peace of mind when living alone to ensure that even elderly people living alone can live safely and peacefully.

スマートフォンを活用した健康増進の取組み

Smartphone-based health promotion initiatives

KDDI(株)が開発するスマートフォン用健康管理アプリ「ポケットへルスケア」を活用した実証実験がスタート。日々の運動や活動を管理できるほか、AIによる生活習慣病のリスク提示など、疾病などの早期発見・対応を図ります。デジタル技術の積極的な活用で、持続可能な高齢社会を構築していきます。



フレイル予防で100歳健康のまちづくり

Urban planning that prevents frailty, ensuring health until 100

フレイル予防の拠点を全区に展開するため、フレイル対策センターにとどまらず、地域の拠点である区民ひろばにフレイル機器を設置。 その結果や日頃の悩みを、保健師や管理栄養士などの専門職に相談できる「まちの相談室」を実施し、身近な地域でフレイル予防に取り組める体制を整備しています。







一人ひとりが主役のまち。個性があふれるまち。 みんなの笑顔があつまるまち。豊島区はそんな 「誰一人取り残さない」まちをめざし、様々な取組 みを進めています。 A city where everyone can take the lead. A town full of character and smiling people. Toshima City is taking a variety of actions to become a place that leaves no one behind.

子どもと女性にやさしいまちづくり

Urban planning that is kind to children and women

認可保育所を積極的に誘致し、保育の量を確保するとともに、保育の質を高めるため様々な施策を行っています。子どもをいきいきと育てることができる、子ども自身がのびのびと育つことができる、 そんなまちをめざしています。

Measures are being taken to attract licensed nurseries, ensuring plentiful high-quality childcare. We aim to create a city where children can be raised in a lively carefree manner.



子どもをもっと育てやすいまちに!

A more child-friendly city!

■ 待機児童ゼロの維持と保育の質の向上に向けて

待機児童ゼロを維持するため、必要な地域を見極めた保育所誘致などを引き続き進め、高まる保育ニーズに的確に対応していきます。 また、遊び場の確保や園外保育の充実、保育人材の育成支援などを通じ、豊島区全体で保育の質をさらに高めていきます。

2 子育て世代や子ども・若者のための支援体制の充実

女性のライフプランの形成をサポートする「としま鬼子母神プロジェクト」により、妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援を展開しています。また、「子ども家庭支援センター」や「子ども若者総合相談 アシスとしま」が各種相談に応じるなど、年齢や発達、状況に応じた支援の充実を図っています。

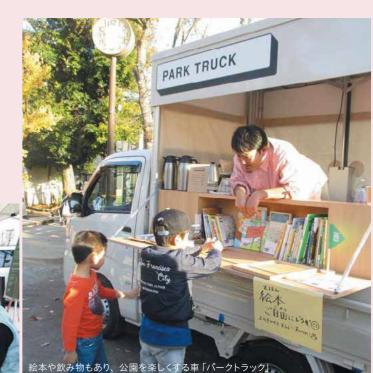
中小規模公園活用プロジェクト「ともに育つ公園。」

Small and Medium Park Utilization Project "Parks that grow with people."

区内には暮らしに身近な小さな公園が点在しています。それぞれの 地域の特性を生かした公園の活用方法を、地域の皆さんとともに 考え、もっと使いやすく、過ごしやすい公園にしていくプロジェクト。 企業とも連携しながら、禁止事項ばかりの「〇〇できない公園」で はなく、「〇〇できる公園」に育てていくこの取組みを区内に広げ ていきます。







28 | TOSHIMA CITY | 29